

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	公共施設課					
基本構想	戦略的行政運営		重点の方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立				
分野別方針	(11)適正な公有財産管理		実施計画事業	1)公有財産管理運営事業(No.85)				
予算等事業名	庁用車管理経費							
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置。 ・行財政運営の効率化による経費の重点配分。 							
内容	共用車15台の維持管理に要する経費							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか									
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由									

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難					
理由									

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか									
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難					
理由									

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持					
	B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある					
	C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)					
	【説明】					

総合評価

実績	低公害車2台導入(更新)				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	エコカーの導入台数				
前期(27年度)目標値	10台			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
単位:					
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第2次環境基本計画実施計画の目標値より	
	2				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		4,826	4,102				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	A
	【説明】 庁用自動車を庁舎等に配置することで住民対応を主とした業務遂行をより迅速に行うため、実施することは必要で	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	A
	【説明】 町が主導となり推進していく必要がある	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 庁用車の適切な配置により成果が上がっている	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 リース車両の導入により、費用負担の均等化を図ることができている	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 適切な配置や、環境に配慮した車両の更新など引き続き、庁用車の運用の推進を図る	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	低公害車の導入だけでなく、環境に配慮した更なる庁用車の運用の推進を図る EV車の導入やEV充電設備の設置について検討していく	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	過不足無い適切な台数を保有し、更新時には環境に配慮した車両の導入等が図られている		
今後の方向性	EV車の導入や関連施設の設置を検討し、環境に配慮した車両の導入を推進する		